



平成28年度 大学図書館職員長期研修講義

# 「大学と大学図書館」

東北大学理事・附属図書館長

植木 俊哉

平成28年7月4日  
於・筑波大学

# 1. 「大学と大学図書館」

その社会的役割：

「立ち位置」の自覚と再認識

# 1. 「大学と大学図書館」——その社会的枠割

## (1) 「大学」とは何か？

社会における位置づけと役割:

歴史的・国際的視点から

- ・「歴史的存在」としての大学
- ・「国際的存在」としての大学



# 1. 「大学と大学図書館」——その社会的枠割

## (2) 「大学図書館」とは何か？

### ●他の「図書館」との異同

- ・図書館の「公共性」と「大学」の役割

### ●「大学」における「図書館」の位置

- ・歴史的な位置づけ
- ・法的な位置づけ: その変遷



## 2. 「国立大学法人化」(平成16年4月)以降 の国立大学の変容

大学の何がどう変わったか？

- 大学の法的地位、教職員の身分
- 大学の運営体制
- 学長選考の在り方
- 社会と大学との制度的関係



## 2. 「国立大学法人化」(平成16年4月)以降 の国立大学の変容

「変えなければならないこと」と「守り続けなければならないこと」とを識別する知見が必要

⇒各大学に「創意工夫」と独自の発展  
の可能性



### 3. 「大学改革」の中で高まる「大学図書館」 に期待される役割

#### (1) 教育・学習

##### ① 学生の学修形態の変化と発展：

Active Learningの場として

- ・ 図書館職員による教育活動への主体的  
関与の可能性、教員との連携

##### ② 「社会人再教育」の場としての可能性

### 3. 「大学改革」の中で高まる「大学図書館」 に期待される役割

#### (2) 研究

- 電子ジャーナル、機関リポジトリ、オープンアクセスへの対応
- URAとの連携等による教員の研究活動に対するさらなる協力と貢献



### 3. 「大学改革」の中で高まる「大学図書館」 に期待される役割

#### (3) 社会貢献・社会連携

大学と社会・地域とをつなぐ「窓口」と  
しての「大学図書館」の役割



### 3. 「大学改革」の中で高まる「大学図書館」 に期待される役割

#### (4) 大学運営とマネジメント

大学運営全体の1つの重要な「ハブ」  
としての役割と位置づけ



## 4. おわりに——深化する「大学図書館」の 役割と機能

- ・「大学図書館」の役割の変貌  
—「ピンチ」ではなく「チャンス」と捉える
- ・図書館こそが「大学」での教育・研究・社会貢献・管理運営「メインストリーム」に立つのだ、という気概と自覚

